

# 第1回おしごとフェスタ開催

はるかぜ主催の『おしごとフェスタ』第1回目を、2月17日（土）に焼津市総合福祉会館ウェルシップやいづにて開催しました。

おしごとフェスタとは、児童養護施設や里親家庭で生活している子どもたちが、様々な職業に就いている人からその職業の話を聞き、将来就きたい仕事についてのイメージを広げる機会を提供する企画です。



おしごとフェスタでは、お話をさせていただく方を『ライフワーカー』と呼んでいますが、ライフワーカーの条件として、

- ✓自分の仕事を楽しみ、大人を楽しんでいる。
- ✓その仕事を代表して、たくさんの子どもたちに仕事の良さを伝えたい。
- ✓子どもたちにその仕事に就いてもらいたいと思う。

というものがあります。今回は、13人のライフワーカーの方にご協力をいただいて、子どもたちへお話をさせていただきました。



当日は、29名の子どもが参加し、また、見学者としてご参加いただいたライフワーカーの方もいらっしゃり、合わせて50名を超える大勢の方にご参加いただいたの開催となりました。



ライフワーカーの方からの話はどの方の話も魅力的で、話に聴き入る子、積極的に質問する子、しっかりと話のメモをとる子など、参加した子どもたちにとって大変有意義な時間となったようでした。



子どもたちからの参加後の感想には・・・



「いろいろな職業のやりがいや苦勞など、いろいろなことを知ることが出来た」

「沢山の仕事があって、その仕事一つひとつの良いところが知れた」

「仕事をするのに必要なものは、自分だけじゃなく、相手のことを考えることも必要だと、改めて感じた。」

「(明日から)興味をもったものを頑張ってやってみる」

といった、いろいろな声が聞かれました。

また、既に次回開催を楽しみにしている子どももいるようです。



大勢の地域の皆様の善意に支えられまして、今回このような企画を開催できました。ご協力いただきましたライフワーカーの皆様へ感謝申し上げます。また、この企画をとおして、参加した子どもたちの無限大に広がる未来に関わることができたことを嬉しく思います。

来年度以降も皆様のご協力を得ながら、第2回・第3回と開催していきたいと思っております。

“おとな”の魅力を<sup>みりょく</sup>ぎいてみよう!

# おしごとフェスタ

大人ってなんで  
今の仕事に  
ついたのかな?



あこがれの仕事  
があるんだけど、  
どうやったら  
なれるんだろう?



気になる仕事について  
ライフワーカーが  
お答えします!

Q. ライフワーカーとは?

A. 仕事にやりがいや  
生きがいを感じている人。



おしごとフェスタは  
さまざまな仕事をしている人から、  
その仕事の楽しさややりがい、  
その仕事につくために  
どのようなことが必要なのかを  
直接話を聴くことができる  
イベントです。

今回集まる ライフワーカーの仕事

消防士さん・印刷デザイナーさん・  
新聞記者さん・モデルさん・豊職人さん・  
ミュージシャン・警察官・ラーメン屋さん  
工務店さん・パン屋さん・保険屋さん・  
社会人スポーツ選手・洋服屋さん・  
介護士さん・美容師さん

日時：平成30年2月17日（土）10：30開始  
（10：00受付）

会場：焼津市総合福祉会館 ウェルシップやいづ

対象：小学校高学年から高校生まで、

- ✓ 気になる仕事がある人
- ✓ 仕事に興味がある人
- ✓ 働くことに興味がある人

